

RMC Version.3.0.2 アップグレード手順書

■ はじめに

アップグレード操作を実行する前に、RMC の show version コマンドを実行し、現在 RMC で稼動しているソフトウェアのバージョンをご確認下さい。"Software Version"の項目が最新リリースのものである場合は、アップグレードの必要はありません。

※ Version3.0.2 のアップグレード用ソフトウェアは、RMC に搭載されているソフトウェアが Version2.1.1 またはそれ以降であることを前提としています。それ以前のバージョンのソフトウェアをご利用の場合は、まず Version2.1.1 へのアップグレードを行った後、最新バージョンへのアップグレードを行ってください。

最新リリースと旧リリースとの相違については、各リリースに対して提供される RMC リリースノートに記載されています。あらかじめ機能的な相違をご確認の上、アップグレード作業を行ってください。

RMC ソフトウェアのアップグレードは、ダウンロードしたアップデートファイルを tftp サーバに格納し、RMC 側から upgrade tftp コマンドを実行することで行います。下記の手順で実行してください。

■ tftp サーバの準備とダウンロード

対象 RMC から LAN(TCP/IP)接続可能な tftp サーバを準備します。Linux の場合は tftpd を、Windows の場合は、HARU 氏作成のフリーウェア"TFFTP サーバ Poor TFTP Server for WIN32"(下記のページ参照)等をインストールしてください。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/net/se174412.html>

次に、弊社ホームページの「アップデートダウンロード」ページから、最新リリースのアップデートファイルをダウンロードし、tftp サーバのデフォルトディレクトリにコピーしてください。

アップデートファイルには MP200 用と MP1200 用があり、内容が異なります。ダウンロードするファイル指定の際は、お間違いのないようご注意ください。

以下の実行例は、アップグレード対象を MP200 として記述されています。

なお、Linux の tftp サーバの場合、アップデートファイルには public なリード権限が必要です。具体的には、以下の操作が必要です。(tftp のデフォルトディレクトリが /tftpboot、アップデートファイル名が mp200_302.rm2 の場合):

```
cp mp200_302.rm2 /tftpboot
chmod 644 /tftpboot/mp200_302.rm2
```

■ アップグレードの実行

① アップグレード対象とする RMC に ssh/telnet でログインした後、enable コマンドを実行して特権モードに移行します(以降、太字が入力の必要がある文字を表します)。

```
RouteMagic Controller Ver 2.2.2 myrmc 15:14 on Friday, 09 Mar 2003
myrmc login: rmc
Password:
RouteMagic Controller.
Copyright (C) 2003 Routrek Networks, Inc. All Rights Reserved.
rmc@myrmc> enable
password:
```

RMC Version.3.0.2 アップグレード手順書

- ② upgrade tftp コマンドを実行し、tftp サーバ名/IP アドレスと、アップグレードファイル名を入力します。

※ Windows を tftp サーバとしている場合、IP アドレスは ipconfig コマンドまたは winipcfg コマンドを実行すると表示されます。

```
[rmc@myrmc]# upgrade tftp
```

```
設定をチェック中です...
```

```
アップグレード後は再起動します。
```

```
実行しますか。 [y]es/[n]o: y
```

```
tftp サーバ名/IP アドレス ? 192.168.0.xxx ← IP アドレス入力の例(任意に指定)
```

```
アップグレードファイル名 ? “アップグレードファイル名” ← ダウンロードしたファイルの名称を入力
```

- ③ 確認メッセージに “y” を入力するとアップグレードが実行されます。アップグレードが正常に終了すると、RMC は自動的に再起動します。

```
192.168.0.xxx からアップグレードファイル “アップグレードファイル名” を読み込みます。
```

```
実行しますか。 [y]es/[n]o: y
```

```
tftp 受信中です...(CTRL-C で中断)。
```

```
Received xxxxxxx bytes in xx. x seconds
```

```
アップグレード処理中です。
```

```
RMC をリセットしたり、電源を切ったりしないようご注意ください...
```

```
アップグレードの処理の為に再起動します...
```

```
ok
```

```
[rmc@myrmc]#
```

以上で RMC アップグレード作業は終了となります。

■ 最終確認と注意事項

▼既存設定情報の確認

既存の設定情報はアップグレード後も保持されていますが、アップグレード完了後は対象 RMC に再接続を実行し、設定情報をご確認ください。

▼新機能に対する設定情報の確認

新規追加機能に関する設定は、デフォルト状態となっています。アップグレード後は、必ず以下のマニュアルを参照してこれらの機能に関する設定を確認し、必要な設定操作を行ってください。

▼参照マニュアル

RMC 取扱説明書 : RMC の設置とネットワーク機器への接続に必要な情報を記載した、製品添付の説明書です。MP1200 版と MP200 版があります

RMC ユーザーズガイド : RMC をご利用いただくために必要な作業を中心に、RMC が提供する機能とその利用方法を説明しています

RMC クイックリファレンス : RMC が提供するコマンドの機能を記述したハンドブックです

RMC リリースノート : 最新リリースの機能、および旧リリースとの相違を記述しています

※上記のマニュアルは、すべて弊社ホームページからダウンロードできます。

また、製品に関するお問い合わせやテクニカルサポートについては、下記の弊社サポートページをご覧ください。

<http://www.routrek.co.jp/support/>